

公表:平成 年 月 日

事業所名 みずいろの木

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	4				
	②	職員の配置数は適切であるか	3	1			今後も募集をかけていきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	4			今日の利用のお友だちや職員が 明確に分かるように写真付きの 札を貼ったり、タイムスケ ジュールを貼りだしています。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設 定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	2		定期的な会議と、朝・夕のミー ティングで振り返りを行ってい ます。	ミーティングや職員会議等で再度情報 共有してまいります。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	4				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	4				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	4			第三者による外部評価を行 っています。	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	4			月に1回事業所内研修 を行っています。	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか	4			児発管が計画を立てる前に保護 者の方に聞き取りを行い詳しく お子様の様子を伺っています。	
適切な 支援の 提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	4			個人の発達にあった支援を行う ために、保護者面談や関係機関 との連携を行っています。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	2		児発管を中心に職員会議で話し 合い、計画を立てています。	立案の際に意見を出し合える支援力の向 上を目指していきます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している か	2	2		様々な取り組みの案を出し合 い、季節や年齢などに合わせた 活動プログラムを用意していま す。	外部の研修等を取り入れながら支援の幅 を広げられるようにしていきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか	3	1		平日、休日、長期休暇に応じて職 員で話し合い、お子様が楽しいと 感じられるような設定をおこなっ ています。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を 作成しているか	3	1		個別療育では個々に合わせた療育 支援を行い、集団活動では楽し いと感じられるよう意識した支援 計画を作成しています。	職員間での情報交換を徹底してい きます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確 認しているか	2	2		朝のミーティングの際その日の活 動内容や個別の支援の内容はもち ろん、最近のお子様の様子なども 確認しています。	職員間での情報交換を行えるよう徹底し ていきます。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			支援終了後は職員間でその日の振り返りを行い、全職員で情報共有し次回の支援につなげていくようにしています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			日々の業務日誌と、お子様ご利用された際には個別の記録をつけています。1か月に1回記録の振り返りを行い支援の方向性、改善を行っています。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			慣れるまでは3か月に1回モニタリングを行っています。その際保護者様に来ていただき計画の見直しが必要か一緒に確認させていただきます。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4			個々に必要な基本活動を抜き取り支援計画に沿って支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			児発管が主に対応させていただいていますが、時には指導員も一緒に同行させていただいています。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			学校から配布される手紙を見せさせていただき下校時間の確認をさせていただいています。不明な点は保護者様や学校に連絡させていただいています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	1		児発管が主に対応させていただいていますが、時には指導員も一緒に同行させていただいています。	今後検討も視野に入れていきたいと思いをします。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4			園での様子をお聞きするため就学前に園に出向き様子を伺わせていただいています。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4			就労に向け相談支援員さんと情報共有を行い、スムーズに移行できるように今後の方針を本人を交えて話し合いを行っています。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			研修のご案内を頂いたときには、時間を作り研修に参加させていただいています。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			4	プライバシーの尊厳の観点から行っていません。	要望があれば、今後検討していきたいと思いをします。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4			情報交換会には児発管が参加しています。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			送迎時や連絡帳を使って日々の様子をお伝えしています。また必要に応じて児発管がご自宅に電話したり訪問させていただき共通理解させていただきます。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4			ご家庭での困りをお聞きした際や、お子様の様子に変化があった際には保護者様にお子様との関わりについて丁寧に伝えていきます。	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			契約時にご説明させていただきます。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			モニタリング以外でも電話やラインを利用して保護者様の悩みや困りをお聞きし必要に応じてご家庭に出向き、一緒に問題解決に臨んでいます。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4			年に1回保護者会を開催し保護者同士の交流の場を設けています。また行事への参加もいただいています。	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			契約時にご相談窓口を記載しています。送迎時等で相談申し入れがあった場合はすぐに児発管に報告するよう徹底しています。丁寧に対応できるよう努めさせていただきます。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			月に1回つなぐレターを発行させていただき、その月の様子などをお伝えさせていただきます。	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	4			鍵のかかる書庫にて保管させていただきます。	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			それぞれの伝達ツールを事前にお聞きしているため個々にあったツールで情報をお伝えしていきます。	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4			年に1回、お子様たちがハンドメイドで作った商品を販売するバザーを行っています。その際地域の方をお呼びして多くの方に事業所の活動と子どもたちの頑張りをお伝えしていきたいと考えています。	
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			年間計画を作成し、月に1回マニュアルに沿って訓練を行っています。	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			年間計画を作成し、月に1回マニュアルに沿って訓練を行っています。	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			県や市の研修に参加させていただき、事業所内にて復命研修を行っています。	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			契約時にシートベルトの着用等につきましては同意書をいただいています。しかし、お子様を縛り付けるような身体拘束に関しましては一切行っていません。	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			契約の前に必ずご確認ください。	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			些細なこともヒヤリハット報告書を作成し、職員会議で議題にあげ事業所内でも事故につながらないよう話し合っています。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。